



もっと知りたい
ちっごの課題

常任委員会報告

提出された議案を
くわしく審査!

総務文教委員会

委員長
五十嵐多喜子

委員会では、3議案について審査した。補正予算1件、専決処分承認1件は全員賛成にて可決。議員提案による条例改正1件については賛成多数で継続審査となった。

間に「わが町特例の交付税措置は一定の特例割合で計算されるので、交付税には影響しないと考える。軽減措置をすればその分減収となる」と答弁があった。「廃屋になった土地を特例で課税しているが、措置の考えは」との質問に「危険家屋については個人所有なので強制力がない。庁内で今後議論していく課題だと考える」と答弁があった。議員提案の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定については、委員から「16名は人口3,000人に1人で計算されたもの。地域性もある。数だけでなく定数の議論をすべきだ」「議員は行政とのパイプ役だ。市民の意向も調査すべきでは。次期の改選までに方向性を出せればいいのでは」「人口4万56万人の自治体での平均は2,600人。数字はどこを取るかで変わる。慎重に調査研究して結論を出してもいいのでは。継続審査をお願いしたい」などの意見があり、次回の議会に向けて継続審査となった。

専決処分の承認（筑後市条例の一部を改正する条例制定については、地方税法の改正に伴い条例改正したもの。委員からは「地価が下落すれば、税額は下がると考えていたが」との質問に「下落傾向なので、特例で税額を抑えていたものを廃止し税額を増やす一面もある」また「わが町特例の減収分と交付税措置の関係は」との質



議員定数は? ~継続審査で議論~

厚生委員会

委員長
山下 秀則

委員会では、条例4件補正予算2件、規約変更1件、専決処分承認1件について審査した。

筑後市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定については、国民健康保険税の医療分につ

7月から外国人の住民基本台帳制度がスタート
印鑑登録も可能に

外国人の方へ!!
外国人住民にも、日本人と同じく「住民基本台帳法」が適用されます。
外国人住民の住民基本台帳制度がスタートします!! 2012年7月施行予定
《外国人登録法は廃止になります》

外国人住民の方の利便性が向上します!
●日本人と外国人とで構成される世帯の世帯主が外国人住民の世帯主となる場合、外国人住民にのみ適用される。外国人住民にのみ適用される。
●外国人住民の世帯主となる場合、外国人住民にのみ適用される。外国人住民にのみ適用される。
●外国人住民の世帯主となる場合、外国人住民にのみ適用される。外国人住民にのみ適用される。
●外国人住民の世帯主となる場合、外国人住民にのみ適用される。外国人住民にのみ適用される。

いて、過去3年間の実績に基づき、資産割を10%から5%に引き下げ、それに見合う分として所得割を7.6%から7.9%に引き上げるもの。また、介護分は23年度に既に不足が生じている。24年度からは後期高齢者支援金の拠出も不足が生じることから、介護納付金課税額分に係る所得割を1.9%から2.1%に、均等割を8,000円から9,000円に、後期高齢者支援金等課税額分に

係る所得割を2.2%から2.5%に改正するもの。委員から「2,000万円の基金への繰出しや資産割を下げた事は評価する。しかし、さらなる引き上げを懸念している。増減の世帯数はどれくらいか」との質問に「税額は24年5月の試算段階で、資産割対象世帯は、3,660世帯、非対象世帯は3,841世帯。その結果、税額が減になる世帯1,260世帯、増になる世帯5,060世帯。影響がない世帯が1,181世帯」と答弁があった。採決の結果、賛成多数にて原案可決した。
平成24年度筑後市一般会計補正予算(第1号)第一条中歳出3款は、採決の結果、賛成多数で原案可決。筑後市印鑑条例の一部を改正する条例制定他3議案は、全員賛成にて原案可決した

建設経済委員会

委員長
松竹 秀樹

委員会では、補正予算1件を審査し、全員賛成にて可決した。
商工費の観光事業に要する経費の中で、筑後七国商工観光推進協議会が実施する筑後七国スタンプラリー事業が、財団法人自治総合センターのコ

ミニテイ助成事業に決定したため、同協議会への補助金を計上するもの。
助成事業は100%補助で200万円の交付があり、筑後市の負担はない。筑後七国の七市町の主要箇所スタンプを準備し、参加者にスタンプを集めてもらうという内容。実施の時期は9月から来年の1月までを予定しており、筑後七国の魅力、文化を地域内外に広く知ってもらおうと企画している。

ゆつつら〜と ぶらり、ちくご 心のおもむくままに

匠 穀 恋 果 水 幸 茶

筑後七国

筑後七国の魅力、文化を発信!
~9月からスタンプラリーはじまる~

また所管事務調査として、山ノ井長浜線道路改良事業と溝口ふれあい広場の現地視察を行った。山ノ井長浜線の整備によって、筑後市内の東西の流動性向上になり、国道209号線野町交差点改良新設事業とあわせて

209号線改良工事によって
さらなる利便性を期待

